



~地域とともにある学校をめざして~

鰯コミ

(コミュニティ・スクール通信) 文責 社会教育推進 DC 藤田昭彦



体育館いっぱいに声が響く音読発表会(舞戸小)



10月31日(金)舞戸小学校で、たくさんの保護者と祖父母、そして地域の皆様が見守る中、音読発表会が開催されました。

音読発表会では、体育館いっぱいに響く声と身体表現を組み合わせたり、一人の音読と全員での音読を組み合わせたりして工夫が見られました。

低学年では、元気の良さをアピールし、登場人物になりきった表現を心がけていて、各学級でかなり練習を積んでいることがわかりました。

高学年では、早口言葉でウォーミングアップしたり、上の学年ほど、難しい音読に挑戦したりしていました。

6年生の終わりの挨拶では、最後の音読発表会ということで、特別な思いで練習に取り組んできましたことを話していました。

そして、卒業まで全校の手本となり、明るく元気な学校にしたいと誓っていました。

子どもたちのがんばりに、会場に訪れた皆さんは、最後まで大きな拍手を送っていました。

りんごもぎ体験(西海小第4学年)



11月14日(金)西海小第4学年児童がさとうファームでりんごもぎ体験を行いました。

西海小学校第3学年では、実すぐりや葉とり等の体験をさとうファームで行っており、今日のりんごもぎ体験が3回目の体験学習です。

始めに、佐藤さんから、りんごを持ち上げるようにしてりんごをもぐように教わりました。

そして、もいだりんごは、青いかごに入れ、下に落ちて土がついたり鳥がかじったりしたりんごは、別のかごに入れるように説明がありました。

また、高い所は、はしごを使って、気をつけてりんごをもぐようにとのお話をありました。

りんごもぎを体験した子どもたちは、「はしごに登るのが少し怖かったけど、りんごをいっぱい取れて良かったです。」と感想を話していました。

小中学生も参加したCSタウンミーティング



11月15日(土)に開催されたCSタウンミーティングには、初めて小中学生が参加しました。テーマは、「未来の鰯ヶ沢はどうなるとよいか。」で、鰯ヶ沢をもっと良くするにはどうしたらよいかをグループにわかつて話し合い、学校・家庭・地域でできることや行政・関係機関でできることを整理していきました。

小中学生が参加したことでの普段話せない世代との交流、意見交換することができ、たいへん貴重な時間となりました。参加した方々は、鰯ヶ沢の未来の町づくりのために、今回のように、大人と子どもが一緒になって課題を見つけ、アイデアを出し合うことを今後も続けていくべきだと話していました。